

I 報告事項

1 令和3年度学校運営協議会の「教育環境を生かした取組」

CS	取 組	状況
広尾小	・家庭教育にかかわる啓発文書を作成し配布する。	○
	・家族会議で話し合った内容を紹介する。	
	・子どもたちによる町のリーフレットづくりへの人材派遣。	
豊似小	・家庭教育にかかわる啓発文書を作成し配布する。	○
	・人との交流の機会を設定する。	○
広尾中	・総合的な学習等における人材活用への協力。	○
	・家庭教育にかかわる啓発文書を作成し配布する。	○

2 令和3～4年度各学校運営協議会における協議の経過と本年度の「教育環境を生かした取組」

① 協議経過（令和3年10月以降）

会議名	開催時期	議事	熟議
令和3年度第3回	令和3年1月	学校関係者評価	目指す子ども像
令和3年度第4回	令和3年3月	学校運営方針の承認	教育環境分析
令和4年度第1回	令和4年5月	学校運営への意見	教育環境を生かした取組
令和4年度第2回	令和4年7～9月	教育環境を生かした取組	子どもたちの実態
令和4年度第3回	令和5年1～2月（予定）	学校関係者評価	目指す子ども像
令和4年度第4回	令和5年3月（予定）	学校運営方針の承認	教育環境分析

【参考】令和4年度の重点教育目標

- ・広尾小：「強い心をもち、よく考えて行動する子どもを育てる」
- ・豊似小：「居場所と出番のある、笑顔と思いやりのあふれる学校」
- ・広尾中：「誇りを胸に、挑戦する生徒の育成」

② 令和4年度の教育環境を生かした取組

CS	取 組
広尾小	・ふるさと学習についての学習内容の発表の工夫
	・お年寄りと話す機会づくり
	・今の漁業を学ぶ～「海の子タイム」の活用
	・家庭での子どもの役割づくり～「広尾っ子応援団だより」で啓発
豊似小	・地域人材の活用～読み聞かせ会、昔の遊びや農作物について学ぶ
	・地域の自然を活用～野外活動の推進

	・子どもたちの出番づくり～学級活動、児童会、クラブ、行事
	・家庭での子どもの役割づくり～「広尾っ子応援団だより」で啓発
広尾中	・職場体験学習における地域の協力

3 各学校からの支援要望

令和3年度

	学年等	時期	支援を受けたい内容
広尾小	3学年 ～6学年	2学期	・広尾町の漁業と関連する学習を行うことから、漁業関係者の皆さんと連携して、教育課程の効果的な実施を検討したい。
豊似小	全学年	2学期	・地域本物体験学習 ・地域の漁業を学ぶ
広尾中	1学年 ～2学年	2学期	・職業調べ、職業体験など従来通りの実施は難しいものの講師派遣など、感染対策を踏まえた新しい生活様式のもと、地域からの支援をいただきたい。

令和4年度（予定含む）

	学年等	時期	支援を受けたい内容
広尾小	低学年 全学年 全学年 全学年	2学期 全期間 全期間 全期間	・計算や九九の暗唱の見取り ・放課後学習のお手伝い ・読み聞かせ ・「個性」、「親切」等にかかわる体験談ができる人材探し
豊似小	全学年 全学年	2学期 3学期	・地域本物体験学習 ・スキー学習の講師派遣
広尾中	1学年 2学年 3学年	1学期 2学期 未定	・地域の植生についての解説 ・職場（職業）体験学習 ・総合的な学習の時間の発表参観

4 広尾っ子応援団登録、応援メッセージ

① 啓発活動（令和3年10月以降）

- ・「広尾っ子応援団だより」での内容説明と呼び掛け
- ・サテライト応援団本部（青少年会館内）での掲示、受付
- ・町コミセンホールでの広尾っ子応援団コーナーの設置
- ・応援メッセージを小・中・高校へ送付、「広尾っ子応援団だより」で紹介（随時）

5 情報発信

① 広尾っ子応援団だより（令和3年10月以降）

No.	発行月	主な掲載内容
45	令和3年10月	広尾っ子応援団本部会議、広尾高校運営協議会、応援メッセージ
46	令和3年11月	重点単元の授業、応援メッセージ、応援団コーナー設置
47	令和3年12月	学校支援の授業、応援メッセージ、重点教育目標を目指す授業
48	令和4年1月	学校支援の授業、広尾高校運営協議会、応援メッセージ
49	令和4年2月	各小・中学校運営協議会、応援メッセージ
50	令和4年3月	各小・中学校運営協議会、広尾高校運営協議会、応援メッセージ
51	令和4年4月	広尾っ子応援団の活動、各校の重点教育目標、応援メッセージ
52	令和4年5月	豊似小・広尾中運営協議会、重点教育目標を目指した授業
53	令和4年6月	広尾小・広尾高運営協議会、豊似小放課後活動、応援メッセージ
54	令和4年7月	重点目標を目指した授業、放課後ふれあい広場、応援メッセージ
55	令和4年8月	広尾小・豊似小運営協議会、子どもの役割づくり、メッセージ
56	令和4年9月	重点目標を目指した授業、子どもの役割づくり、応援メッセージ

【送付】広尾っ子応援団本部委員、学校運営協議会委員、小・中学校保護者、広尾っ子応援団登録者、広尾町役場全職員（メール）、町内会回覧、十勝教育局、広尾高等学校長
町内小・中学校長

【掲示】役場庁舎内4箇所、放課後読書等ふれあい広場（青館内）、町ウェブサイト

*別冊の補助資料参照

② 広尾町公式ウェブサイト掲載（令和3年10月以降、新規に掲載したもの）

ア 学校運営協議会の取組

- 令和3年度第3回、第4回学校運営協議会報告
- 令和4年度第1回、第2回学校運営協議会報告

イ 広尾っ子応援団本部の取組（twitterでも発信）

- 広尾っ子応援団だよりNo.45～No.56

③ 広報「ひろお」掲載：「CSの窓から」（令和3年10月以降）

No.	発行月	「CSの窓から」の内容
888	令和3年10月	・地域は大きな教室 ・家庭は教育の原点
889	令和3年11月	・広尾っ子応援団に協力を ・子どもが自分を好きになれるまち
890	令和3年12月	・かがやけ広尾っ子 ・重点教育目標を目指して
891	令和4年1月	・学校や学習の支援に感謝 ・CSの推進による長期的な効果
892	令和4年2月	・自分で行動できる子どもを育てる ・学校運営協議会と学校関係者評価
893	令和4年3月	・こうした広尾っ子を育てたい ・CS導入から3年が経過
894	令和4年4月	・新年度の教育活動がスタート ・放課後読書等ふれあい広場の活用 ・子どもを育てる大人のまなざし
895	令和4年5月	・今年度の重点教育目標は ・学校力と地域力の融合 ・互いの思いが揃うこと
896	令和4年6月	・社会に開かれた教育課程の実現 ・応援メッセージに込められた思い ・子どもの「生きる力」とCS
897	令和4年7月	・教育環境を生かして ・大事にしたい自己肯定感 ・放課後読書等ふれあい広場より
898	令和4年8月	・家庭での子どもの役割 ・子どもの姿に学ぶ
899	令和4年9月	・ふるさとを学ぶ子どもたち ・重点教育目標と教育活動

6 放課後読書等ふれあい広場

① 令和3年度の実施状況

実施日数 58日 利用者数延べ 301名

② 令和4年度の実施状況（1学期末までの状況）

実施日数 25日 利用者数延べ 88名

＊コロナ対応のため、地域住民のボランティア参加は現在自粛中